

里山たより

Vol.284

里山クラブ可児

2024年4月1日発行
発行所：里山クラブ可児
発行人：堤 喜治
編集人：柿元 章吾

水プロ | 3月6日 | 参加者：8名

朝から冷たい雨が降るこの日、なんと8名の会員が集合しました。

次第に晴れ間が見えてきたので、結局いつもの通りの作業が開始されました。

棚田の種まき準備のため苗床の掘り起しと畦修理等。また、赤松林では松枯れし伐採したマツの捨て場作りを2箇所も作りました。



▲苗床の掘り起し



▲綺麗な苗床



▲アカマツ林の作業

水プロ | 3月13日 | 参加者：15名

天気は晴れ。参加人数も15名とにぎやかな水プロとなりました。

活動内容も多彩です。7枚の棚田への施肥作業。赤松林の整備（枯死赤松の伐採、廃棄）。アドベンチャーランドの伐倒木処理（土曜日に愛護隊が倒した木の玉切り、チップ処理）またまた、相当な新材ができました。さらに、栗林の剪定です。ここで多くのカモシカ糞を発見！まだこのあたりにいる様です。



▲棚田への施肥をする女性会員



▲たくさん伐倒していただきました、ありがたや



▲キャタピラー運搬車の活躍



▲カモシカの糞か？

昼の食後に女性会員の方が、生のコーヒー豆から目の前で焙煎した美味しいキリマンジェロコーヒーをふるまってくれました。

例会 | 3月17日 | 参加者：15名

コナラ原木への椎茸菌打ち約110本を最低人数6人でハードに実施しました。しかし、菌が足りなくなり作業終了。美濃加茂市の山奥で見つけた菌販売業者から同じ形態の形成菌1枚（450個）を購入しました。



▲精鋭で行う菌打ち作業

栗林上部作業道脇の枯れたカラスザンショウ 5 本の伐採作業。細い枝の先まで棘がいっぱいのこの木は処理も大変。嫌がれる分です。武智先生によると良いことは一つ。キノコの原木として使える事。先生は少し元気な木をもって帰りました。



▲トゲトゲだらけのカラスザンショウは処理が大変



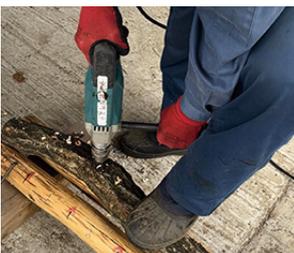
▲水路が綺麗になりました

水ぬるむ季節。春先に備え、ピオトープ池排水水路の手入れを、河合会員がほぼ一人で工事を行ってくれました。ゴミが引かかって居ないだけでも、気持ちよくなりました。

水プロ | 3月20日 | 参加者：9名

本日も雨の中、9名が集まりました。またしても歓談で棚田の苗床作りはできませんでした。

また雨の中、夢工房で佐久間さんに大鹿先生の指導の下、初めての菌打ち体験をしていただきました。



▲菌打ちの指導をする



▲菌打ち終了の原木

総会 | 3月24日 | 参加者：22名

年に一度の総会の日です。堤代表からの令和5年度の振り返り。会計の河合さんから会計報告。事務局から令和6年度の田んぼピオトープ事業提案について説明がありました。特に今年度は、家族会員込みで12名の方が新入会員として登録していただきました。女性会員の紹介、そのまた紹介といった様子で多数の方に入会していただきました。

令和5年度 里山クラブ可児 総会アジェンダ

- 代表挨拶(令和5年度の活動の振り返り) (堤)
- 令和5年度年間活動報告(含む、年間活動実績報告) (河)
- 令和5年度「田んぼピオトープ」保全活動(夜間開始事業)報告 (林元)
- 令和5年度里山クラブ可児会計報告 (河合)
- 令和6年度年間活動計画案(含む、年間活動計画案) (堤)
- 令和6年度「田んぼピオトープ」保全活動(夜間開始事業)提案 (林元)
- 令和6年度役員、運営委員の選出 (堤)
- その他(今年度の収支、次年度計画等)に対する質問、意見、提案等

新入会員の紹介

色々活動で里山クラブ可児が多くの人に認知されてきたため、今年度も多くの新入会員を招き入れる事ができました。

[R5年度 新入会員]

- R5.4月 日比野 雅彦さん
- 5月 三宅 誠司さん
- 5月 宮本 英樹さん(家族)
- 藤田 さとみさん
- 佐久間 義典さん
- 田中 ゆかりさん
- 飯塚 有希さん
- 坂本 かのりさん(家族)
- 11月 堀江 慎さん
- R6.3月 安藤 雅子さん

[R6年度 新入会員]

- 河合美穂さん、村上孝子さん(R4.7月入会)
- 小玉康弘さん(R4.8月入会)、松下真由さん、本村美穂さん、村上孝子さん、飯塚有希さん

終わりに

里山クラブ可児の歴史、5期(インフラ)がひとりの終りを、往來の活動が行えるようになった。また、今年度も新入会員の加入を認め、会員の平均年齢を下げていきます。少シづつ世代交代を進めていきたいと思います。来年度も皆さんが、里山の森の空気を吸いながら健康で元気な活動が続けて下さることを願っています。

▲総会資料の一部

また、新しい取り組みの提案として、「蛍の飛び交う里山」「アサギマダラ(旅する蝶)の里山」など活発な意見が交わされました。

最後に、新年度役員と運営委員の案が承認されました。



▲植樹したハナモモが花をつけました

水プロ | 3月27日 | 参加者：15名

令和5年度最終の活動日です。長雨が続きましたが久しぶりに良いお天気に恵まれました。

また、増本会員のご紹介で2家族の見学者が。学校も春休みということで、子供達も参加してくれ久しぶりに賑やかな我田の森になりました。令和6年度から広報も担当していただく今泉会員に、とりあえず森の案内をしていただきました。

さて、活動の方もいよいよ田植えの準備です。種籾を撒く苗床の準備と稲株の踏み込み、水路の保全等、本格的に始動です！



▲大岩登りにチャレンジする見学のご家族



▲苗床の準備



▲稲株の踏み込み



▲畔の補修



▲大岩からは御嶽もくっきりと



▲原木椎茸の菌打ち体験にも参加



▲田んぼには早くもオタマジャクシ



▲水場には可憐なショウジョウバカマ

■令和6年3月度の我田の森への入山人数

1. 里山クラブ可児会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・62人（累積：1,096人）
2. 自然育児こどもの庭・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・72人（累積：1,532人）
3. 講座（無し）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・0人（累積：154人）
4. 行事（総会）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22人（累積：116人）
5. 外部団体（無し）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・0人（累積：128人）
6. 見学者等（見学者・市役所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8人（累積：68人）

年間入山数は R3/2,637 R4/2,886 R5/3,094 と伸びて三千人を突破！ 令和5年度の累積入山人数：3,094人

■令和6年4月度の活動予定

1. 例会：21日（日）、28日（日）
遊歩道の整備（枯木除伐、倒木除去、草刈り他）、薪作り（運搬、薪割り他）、森のステージ塗装保全等
2. 水プロ：3日（水）、10日（水）、17日（水）、24日（水）
種籾蒔き 苗代の苗管理、棚田・水路の保全と改良
3. 講座：27日（土）森の学校（春）若葉の美しい明るい里山を歩いて心をリフレッシュし、炭焼き窯で作る石焼ピザ作りを体験し味わおう。
4. 行事：無し